

2010年3月26日

記者各位

出光興産株式会社

豪州石炭鉱山 エンシャム鉱山 坑内掘り開発について

当社(本社:東京都千代田区、社長:中野 和久)の子会社である出光オーストラリアリソース(本社:ブリスベン、社長:山本 耕資)が85%の権益を保有するクイーンズランド州エンシャム鉱山で、このたび坑内掘り鉱山開発を行うことを決定しましたのでお知らせいたします。

エンシャム鉱山は1994年の開山以来、露天掘り鉱山として段階的に拡張を行い、昨年は鉱山全体で760万トン(当社権益分:650万トン)の一般炭を生産しています。これまで露天掘りで石炭の採掘をしておりましたが、石炭層が深化していることに対応し、坑内掘りによる生産も開始することを決定しました。坑内掘りでは直接石炭層を採掘するため、石炭層の上部にある土砂の除去を行う露天掘りに比べ競争力のあるコストでの生産が可能となり、中長期的に安定した操業が期待できます。なお、坑内掘り開発に伴う当社の投資額は、1億4千万豪ドル(約118億円*)を予定しています。

※換算レート:1豪ドル=約84円

現在、採掘権鉱区の拡大に必要な最終許認可手続きを進めており、許認可が得られ次第、建設作業を開始する予定です。

出光オーストラリアリソースでは、エンシャム鉱山以外に、マッセルブルック鉱山(ニューサウスウェールズ州、権益100%)、ボガブライ鉱山(ニューサウスウェールズ州、権益100%)、タラウオンガ鉱山(ニューサウスウェールズ州、権益30%)を操業中であり、4鉱山で2009年は約9.7百万トンを生産しました。

今後も当社は、世界で増大していく石炭需要に対応するため、ボガブライ鉱山の生産規模拡張など豪州の石炭事業を強化してまいります。

～ お問い合わせ先 ～

出光興産株式会社 IR・広報室広報課(飯沼) TEL:03-3213-3115

URL <http://www.idemitsu.co.jp>